



## 平成27年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成26年11月14日

上場取引所 東 福

上場会社名 株式会社 ミスターマックス

コード番号 8203 URL <http://www.mrmax.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 平野 能章

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員財務部長 (氏名) 葛原 亨裕

TEL 092-623-1111

四半期報告書提出予定日 平成26年11月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成27年3月期第2四半期の業績(平成26年4月1日～平成26年9月30日)

#### (1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第2四半期	55,806	1.9	△317	—	△284	—	△240	—
26年3月期第2四半期	54,789	1.5	96	49.6	158	39.7	62	1.2

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第2四半期	△7.25	—
26年3月期第2四半期	1.87	—

#### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年3月期第2四半期	81,741	21,030	25.7
26年3月期	78,807	21,365	27.1

(参考)自己資本 27年3月期第2四半期 21,030百万円 26年3月期 21,365百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	5.00	—	5.00	10.00
27年3月期	—	0.00	—	—	—
27年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

平成27年3月期の期末配当予想額につきましては、現時点では未定としております。

### 3. 平成27年 3月期の業績予想(平成26年 4月 1日～平成27年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	—	—	—	—	—	—	—	—	—

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

平成27年3月期の業績予想につきましては、今後の事業環境等を見極める必要があり、外部専門家を活用した事業の再構築や将来の成長に向けた中期経営計画の策定に現在取り組んでいることから、未定としております。

詳細は平成26年11月12日に公表いたしました「業績予想及び配当予想の修正(中間無配)ならびに役員報酬減額に関するお知らせ」をご参照ください。

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料2ページ「2. サマリー情報(注記事項)」に関する事項 (2)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

27年3月期2Q	39,611,134 株	26年3月期	39,611,134 株
27年3月期2Q	6,409,359 株	26年3月期	6,408,623 株
27年3月期2Q	33,202,245 株	26年3月期2Q	33,204,178 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ですが、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・平成27年3月期期末の配当予想は未定であります。今後の業績等を総合的に勘案して、1株当たり配当を決定次第開示いたします。業績予想につきましては、今後予想が可能となりました段階で速やかに公表いたします。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	2
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	2
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	2
3. 継続企業の前提に関する重要事象等 .....	3
4. 四半期財務諸表 .....	4
(1) 四半期貸借対照表 .....	4
(2) 四半期損益計算書 .....	6
第2四半期累計期間 .....	6
(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	7
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間におけるわが国の消費傾向は、4月からの消費税増税に伴う消費減退、夏季の天候不順による季節商品需要の落ち込みなどがみられました。当社においてもその影響が顕著に現れる結果となり、既存店の対前年売上高実績は95.2%となりました。

その中でも、「普段の暮らしをより豊かに、より便利に、より楽しく」を経営理念とする当社は、商品政策において、「価値ある安さ」をお客様に提供するべく、特に購買頻度の高い、普段の暮らしに直結する商品について、年間を通じて低価格を実現する取り組みを強化してまいりました。

当第2四半期累計期間における新規出店は、従来のMr Maxの品揃えに生鮮食品を加えた「スーパーセンター」業態で、6月に八幡東店（福岡県北九州市）、7月に伊万里店（佐賀県伊万里市）、8月に唐津店（佐賀県唐津市）の3店舗を開店致しました。また、小型店舗の「Select」業態で、8月にSelect宇美店（福岡県糟屋郡）を開店致しました。これにより、当第2四半期会計期間末の店舗数は59店舗となり、その内「スーパーセンター」は14店舗、「Select」は6店舗となりました。

当第2四半期累計期間の商品部門別の実績は、取扱い店舗を拡大している日配・加工食品などが好調な食品部門や、レジャー用品などが好調な住生活部門などが売上げを伸ばしました。一方で、季節化粧品などが低調なHBC部門やオーディオなどが低調な家電部門が売上げを落としました。

これらの結果、当第2四半期累計期間の営業収益は、558億6百万円（前年同期比1.9%増）と増収となりました。

収益面においては、営業収益が増収となったことにより、営業総利益は140億25百万円（前年同期比1.4%増）となりました。一方で、販売費及び一般管理費は、新規出店に伴う経費の増加などにより143億43百万円（前年同期比4.4%増）となりました。これらの結果、営業損失は3億17百万円（前年同期は96百万円の利益）、経常損失は2億84百万円（前年同期は1億58百万円の利益）、四半期純損失は2億40百万円（前年同期は62百万円の利益）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (総資産)

当第2四半期会計期間末における総資産は、有形固定資産や商品の増加などにより、前事業年度末に比べ29億33百万円増加し、817億41百万円となりました。

#### (負債)

負債は、借入金の増加などにより、前事業年度末に比べ32億68百万円増加し、607億10百万円となりました。

#### (純資産)

純資産は、利益剰余金の減少などにより、前事業年度末に比べ3億35百万円減少し、210億30百万円となりました。

### (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年3月期の業績予想につきましては、今後の事業環境等を見極める必要があり、外部専門家を活用した事業の再構築や将来の成長に向けた中期経営計画の策定に現在取り組んでいることから、未定としております。今後予想が可能となりました段階で速やかに公表いたします。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

### (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

### (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

#### 会計方針の変更

##### (退職給付に関する会計基準等の適用)

「退職給付に関する会計基準」（企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。）及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。）を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて第1四半期会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、割引率の決定方法を従業員の平均残存勤務期間に近似した年数に基づく割引率から、退職給付の支払見込期間及び支払見込期間ごとの金額を反映した単一の加重平均割引率を使用する方法へ変更しております。

退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な取扱いに従って、当第2四半期累計期間の期首において、退職給付債務及び勤務費用の計算方法の変更に伴う影響額を利益剰余金に加減しております。

この結果、当第2四半期累計期間の期首の退職給付引当金が6百万円減少し、利益剰余金が3百万円増加しております。なお、損益に与える影響は軽微であります。

### 3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

## 4. 四半期財務諸表

## (1) 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成26年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,569	2,677
売掛金	2,641	1,838
有価証券	123	130
商品	8,945	10,410
貯蔵品	79	77
その他	1,857	2,026
流動資産合計	16,215	17,162
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	16,355	17,421
土地	27,204	27,204
その他（純額）	4,796	5,580
有形固定資産合計	48,356	50,206
無形固定資産	224	208
投資その他の資産		
その他	14,016	14,170
貸倒引当金	△5	△5
投資その他の資産合計	14,010	14,164
固定資産合計	62,591	64,579
資産合計	78,807	81,741

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成26年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	15,066	8,718
電子記録債務	-	5,419
短期借入金	500	-
1年内返済予定の長期借入金	9,065	11,069
未払法人税等	339	94
引当金	456	283
その他	3,930	4,148
流動負債合計	29,358	29,733
固定負債		
長期借入金	20,078	22,390
引当金	658	676
資産除去債務	1,029	1,086
その他	6,317	6,823
固定負債合計	28,083	30,977
負債合計	57,442	60,710
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,229	10,229
資本剰余金	9,951	9,951
利益剰余金	3,766	3,364
自己株式	△2,598	△2,598
株主資本合計	21,349	20,946
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	3	64
繰延ヘッジ損益	12	19
評価・換算差額等合計	15	83
純資産合計	21,365	21,030
負債純資産合計	78,807	81,741

(2) 四半期損益計算書  
(第2四半期累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
売上高	52,472	53,448
売上原価	40,957	41,780
売上総利益	11,515	11,668
営業収入		
不動産賃貸収入	2,131	2,110
その他の営業収入	185	247
営業収入合計	2,316	2,357
営業総利益	13,831	14,025
販売費及び一般管理費		
販売費	2,673	2,791
一般管理費	11,062	11,552
販売費及び一般管理費合計	13,735	14,343
営業利益又は営業損失(△)	96	△317
営業外収益		
受取利息	50	47
受取手数料	111	110
仕入割引	9	10
その他	47	44
営業外収益合計	219	213
営業外費用		
支払利息	155	172
その他	2	6
営業外費用合計	157	179
経常利益又は経常損失(△)	158	△284
特別利益		
投資有価証券売却益	7	-
テナント解約収入	10	12
補助金収入	40	29
特別利益合計	59	41
特別損失		
固定資産除却損	69	61
投資有価証券評価損	-	1
特別損失合計	69	62
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△)	148	△305
法人税、住民税及び事業税	88	62
法人税等調整額	△1	△127
法人税等合計	86	△64
四半期純利益又は四半期純損失(△)	62	△240



(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。